

令和7年度事業報告

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

1. 事業概況

熱海伊東法人会は、「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」としての基本方針に則り、各種研修会及び地域社会への貢献事業に前向きな活動を心がけてまいりました。

また、物価の上昇、人手・後継者不足等、法人会を取り巻く厳しい環境に十分配慮しながら「組織基盤」並びに「財政基盤」のより一層の強化に努めました。

2. 公益関係

(1) 研修相談事業

熱海税務署及び伊東商工会議所の協力を得、本会・女性部会・税務経理研究会などの主催により、税制・税務に関する各種研修会を開催しました。

また、スマートフォンによる e-Tax 利用推進のため、熱海税務署の指導のもと「e-Tax 研修会（所得税還付申告者対象）」を開催し、スマートフォンによる確定申告を行いました。

(2) 租税教育事業

女性部会主催による「夏休み親子税金教室」を熱海消防署にて開催。「税に関する絵はがきコンクール」の募集・表彰式も開催しました。

社会貢献委員会は、青年部会との共催による「通学合宿租税教室」を伊豆山小学校で開催しました。

青年部は、熱海高校の生徒を対象に、租税教室・税務署見学を行いました。

納貯部会は、熱海伊東納税貯蓄組合連合会と連携し「税に関する作品」（作文・習字・ポスター）の募集表彰を行い、次世代を担う子供たちに「税」について考える場をつくることができました。

第19回女性フォーラム「北海道大会」に女性部役員が、第39回全国青年の集いに青年部役員が参加しました。

(3) 税の提言事業

税制委員会が中心となり「令和8年度税制改正要望書」を取り纏め、静岡県法人会連合会に提出しました。

各県連で提出された要望書をもとに、全法連で取り纏めた「令和8年度税制改正に関する提言書」を熱海市・熱海市議会・伊東市に陳情しました。

(4) 税の広報事業

会報・ホームページ・地元紙・ケーブルテレビ・今年度から始めた Facebook 等に税に関するさまざまな記事を掲載し法人会のイメージアップのための広報活動に努めました。

11月11日には青年部会が愛知・岐阜県連と合同で行った「3県横断 税の広報キャンペーン」に参加しました。

また、当法人会のホームページから「インターネットセミナー・オンデマンド」を発信。一般・会員向けに講演会受講等のサービスを提供し、広く利用されるように努めました。

(5) 社会貢献事業

女性部会は、市の公園の花壇の手入れ・花の植え込みなどの「みどり一杯運動」、「ごみゼロクリーン作戦」(市内一斉清掃活動)に参加しました。

社会貢献事業として、社会貢献委員会、青年部が「通学合宿」の支援活動を行いました。

3. 収益・共益関係

(1) 福利厚生事業

企業経営の安定のために、協力保険会社(大同生命保険・AIG保険・アフラック生命保険・三井住友海上保険)と連携を図り、法人会の福利厚生制度を推進しました。

(2) 会員支援事業

組織の重要基盤である会員数の維持・増強について、熱海及び伊東支部組織委員会で決定した活動方針に基づいて、支部役員が中心となり協力金融機関及び協力保険会社の協力を得て会員増強に取り組み、獲得会員数の目標を11年連続で達成することができました。

女性部会は伊豆半島のジオについて・青年部会は山梨・甲府への視察研修旅行を実施しました。

また、青年部会は「健康経営プロジェクト」として、親睦ボーリング大会を開催しました。

静岡県法人会連合会では、会員メリットを享受してもらうための「法人会メリットカード」の特約店情報を「メルマガ配信」によりPRしています。会員は、特約店提携した神奈川県と静岡県の特約店から会員特典を受けることができます。特約店は電子ブックとしてまとめられ、静岡県・神奈川県の各法人会連合会のホームページに掲載されています。熱海伊東法人会では、会員の皆様にホームページなどを通して特約店登録の推進をしました。